



「8月は夢花火 私の心は夏模様」(井上陽水「少年時代」より)

暑さが和らいだわけではないのに、「夏休みの終わり」という言葉には、夏が遠ざかっていくような寂しさを覚えます。夜空にスローモーションのように広がる花火の大輪。その後を追いかけるように響いてくる音。ほんの少し前まで目の前にあった夏の風景も夢のように遠ざかり、それぞれの心の中に夏模様として残っていくように感じます。

子どもたちの居場所の一つとして

夏休みが楽しかった分、9月からの生活の変化に戸惑う子どももいるかもしれません。学校では、子どもたちが無理なく2学期のスタートを切れるよう、9月2日(水)も半日授業(給食あり)としています。また、昨日保護者メールでお知らせした通り、2学期から、校内サポートルーム(KSR)の効果的な運用を進めてまいります。

1学期には、統合後の新しい環境の中で一生懸命頑張ろうとするあまり、心や体に負担を感じ、不調を訴える子どもがいました。学校では元気にふるまっても、ご家庭での様子から保護者の方が心配されて、学校にご相談いただいたこともありました。KSRが、そのような子どもたちの居場所の一つとなり、再び学級へ向かう力を蓄える場になればと考えています。

もしこんな様子が見られたら……

- ◆朝、学校に行きたがらない。
 - ◆登校後、教室に入りづらい。
 - ◆大人数の学習だと、時々、気持ちが不安定になることがある。
- など

KSRも選択肢の一つです。



KSRの利用では、次のようなケースが考えられます。

- ・家で子どもが登校を渋っていたが、「別の部屋で勉強できるのなら学校に行く」と話したため、登校後にKSRで勉強した。
- ・学級で授業を受けていたが、たくさんの友達の中で学習していると、不安が強くなったため、先生に「10分だけKSRで勉強します。」と伝え、KSRで過ごした。気持ちが落ち着いた後、教室に戻って学習を続けた。

昨日送付した「KSRの使い方ガイド」もご参照の上、利用を希望される場合は学校までご連絡ください。

また、KSRを利用した子どもについては、その日の様子や学習の状況を担任からお知らせします。

なお、KSRは、子どもたちが心を落ち着け、学級に戻るための力を蓄える場所です。授業の補習を目的としたものではありませんので、「算数が苦手なので、個別に教えてほしい」などのご要望にはお答えできません。あらかじめご了承ください。

それでは、9月1日、子どもたちに会えることを楽しみにしています。

校内サポートルーム(KSR)の使い方ガイド

みんなのためのやさしい居場所

「校内サポートルーム(KSR)」って？

○教室でみんなと一緒に勉強しづらい時に、一人で静かに勉強できる場所です。
(例)朝、教室に入りづらい時 / 授業中、どうしても落ち着いて学習できなかった時 など
○時間によって、ついていてくれる先生が変わります。一人で勉強を進めなければならぬこともあります。
○場所 1階:教育相談室、生活科室 2階:情報センターの一角 3階:ラーニングルームの一角

子どもとの約束

○授業中、KSRに行きたくなった時には、先生に伝えて了解を得ること

……なので、○○教室に行って勉強してもいいですか？

休み時間には、もどいていっていいね。

○KSRでは静かに学習すること

- ◆学級の授業の学習用具等を持って行く。
- ◆もし、先生がいない時は自分で学習をすすめる。
- ◆落ち着いた後、元の教室に戻る。

○どんな勉強をしたのか、後で先生に報告すること(※学習の様子については、担任からお家の人に伝える)。

保護者の方へ

○豊中小学校開校から5か月が経ちました。元気に過ごしている子どもたちもいますが、一方で環境の変化にとまどい、大人数の雰囲気になじみづらい子、教室に入りづらい子もいます。また、長期休業明けは、心の面で不安定になりがちです。KSRが、そのような子どもたちの居場所づくりになればと考えています。

OKSRは、授業の補習を目的とするのではなく、その子が落ち着いて学習に臨めるようにするための居場所です。

○その時間の教職員の状況により、自習(授業の復習等)を進める場合もあります。ご家庭で子どもと相談し、自習用具をご準備いただいても構いません。

OKSRを利用した場合、学校から保護者に、その学習の様子などをお伝えします。

一歩ずつ 成長できるように

KSRの利用をお考えの方は、小学校(24-8725、担任または教頭)までご連絡ください。